

(添付様式2)

領収書等添付様式【共通】

(令和5年4月分)

(自由民主党)

(大前 はるよ)

整理 番号	使 途 項 目	
		調査研究費・研修費・会議費・ <span style="border: 1px solid black;">広報広聴費</span> ・要請陳情等活動費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
1	案分率	共通案分率 % それ以外の案分 90% 案分の説明 政務活動の記事が全体の90%を占めるため、案分率90%を適用する
	備考	県政報告紙ポスティング代

領 収 証 大前はるよ事務所 様 No. 182133

金額 ￥ 515,433-

但

2023 年 4 月 10 日 上記正に領収いたしました

内 訳

消費税額等( %)

〒653-0843 神戸市長田区御屋敷通1丁目1-20

株式会社 インプレス

TEL:06-4306-0098

ただし書きが漏れているが「県政報告紙ポスティング代」である。





■ポステイング

チラシ名	大前はるよ事務所			
納品日	チラシサイズ	配布種別	配布開始	配布完了
		軒並配布	2/24	3/22
特記事項	※全域配布			
エリアNO	軒並設定数	配布数	配布日	備考
<b>合計</b>	<b>130,160</b>	<b>130,160</b>		
西宮市-01	1,650	1,650	3月6日	
西宮市-02	1,780	1,780	3月20日	
西宮市-03	1,250	1,250	3月20日	
西宮市-04	2,150	2,150	3月20日	
西宮市-05	1,080	1,080	3月8日	
西宮市-06	2,530	2,530	2月27日	
西宮市-07	2,000	2,000	3月6日	
西宮市-08	1,960	1,960	2月25日	
西宮市-09	2,000	2,000	3月14日	
西宮市-10	1,900	1,900	2月27日	
西宮市-11	1,980	1,980	2月27日	
西宮市-12	2,420	2,420	2月24日	
西宮市-13	3,500	3,500	2月24日	
西宮市-14	2,170	2,170	2月24日	
西宮市-15	1,990	1,990	3月18日	
西宮市-16	1,900	1,900	3月18日	
西宮市-17	1,760	1,760	3月18日	
西宮市-18	1,550	1,550	2月28日	
西宮市-19	1,660	1,660	3月20日	
西宮市-20	1,890	1,890	3月20日	
西宮市-21	1,780	1,780	3月22日	
西宮市-22	1,600	1,600	3月1日	
西宮市-23	1,980	1,980	3月11日	
西宮市-24	2,000	2,000	3月2日	
西宮市-25	1,570	1,570	3月11日	
西宮市-26	1,730	1,730	3月2日	
西宮市-27	1,580	1,580	3月16日	
西宮市-28	1,730	1,730	3月16日	
西宮市-29	1,830	1,830	3月16日	
西宮市-30	2,140	2,140	3月11日	
西宮市-31	1,400	1,400	3月11日	
西宮市-32	2,000	2,000	3月17日	
西宮市-33	1,560	1,560	3月21日	
西宮市-34	1,680	1,680	3月21日	
西宮市-35	2,500	2,500	2月27日	
西宮市-36	1,880	1,880	3月17日	
西宮市-37	1,950	1,950	3月21日	
西宮市-38	1,560	1,560	3月22日	
西宮市-39	1,980	1,980	2月28日	
西宮市-40	1,580	1,580	3月8日	
西宮市-41	1,160	1,160	3月11日	
西宮市-42	1,990	1,990	3月13日	
西宮市-43	1,070	1,070	3月13日	
西宮市-44	1,480	1,480	3月14日	
西宮市-45	2,610	2,610	3月15日	
西宮市-46	1,990	1,990	2月24日	

西宮市-47	2,180	2,180	2月24日	
西宮市-48	1,980	1,980	3月17日	
西宮市-49	1,890	1,890	2月24日	
西宮市-50	1,940	1,940	3月20日	
西宮市-51	2,490	2,490	3月20日	
西宮市-52	1,990	1,990	3月20日	
西宮市-53	1,650	1,650	3月1日	
西宮市-54	1,770	1,770	3月14日	
西宮市-55	1,940	1,940	3月17日	
西宮市-56	1,690	1,690	3月9日	
西宮市-57	1,980	1,980	2月24日	
西宮市-58	2,120	2,120	3月17日	
西宮市-59	1,780	1,780	2月27日	
西宮市-60	2,220	2,220	3月14日	
西宮市-61	2,080	2,080	3月22日	
西宮市-62	1,990	1,990	2月27日	
西宮市-63	2,290	2,290	2月27日	
西宮市-64	2,530	2,530	2月27日	
西宮市-65	2,100	2,100	3月22日	
西宮市-66	2,350	2,350	2月28日	
西宮市-67	2,450	2,450	2月28日	
西宮市-68	600	600	2月25日	
西宮市-69	700	700	2月25日	

(添付様式 7)

## 活動報告書

※ 政務活動費の透明性確保の観点から可能な限り具体的に記載すること

議員名

大前はるよ

活動名	県政報告紙(21号)の発行、発送			
活動概要	<p>○発行日：令和5年1月23日</p> <p>○発行部数：32,000部および5,000部、追加発行130,000部 計167,000部 (追加発行分の印刷代は計上なし)</p> <p>○対象者：はるかぜ通信購読者、西宮市内在住者</p> <p>○配布方法：個別メール便 31,458通、ポスティング 130,160部 手配り会合等配布 5,382部</p> <p>○内容：決算特別委員会の報告など</p> <p>○案分率： 県政報告紙：政務活動以外の記事を除く90%を充当 県政報告紙以外の発送にかかる費用：共通案分率50%を充当 (県政報告紙以外の文書を同封したため)</p>			
経費	項目	政活費充当金額	領収書NO	内容
	県政報告作成費	303,534	3-1	東亜広告(株) (詳細別添) 337,260円(税込)
	封入作業費	213,899	3-2	(株)トラスト・システム(詳細別添) 427,799円(税込)
	ラベルシール代	15,400	3-3	アスクル(株) 30,800円(税込)
	メール便代	796,790	3-4	(株)トータルロジシステム 1,593,581円(税込)
	ポスティング代	463,889	4-1	(株)インプレス 515,433円(税込)
	合計	1,793,512		
備考	* 添付書類： はるかぜ通信 21号			

\*この様式は、「視察・調査活動」、「要請陳情活動」、「県政報告会・要望会等会議の開催」、「研修会への参加」、「意見交換会への参加」、「業務の委託」、「広報紙・誌の発行」等を行った場合等、政務活動費を使用した全ての活動について作成する。  
\*「活動概要」欄には、例えば①活動実施年月日、②場所、③行程、④目的、⑤相手方、⑥参加者、⑦結果・成果⑧広報誌発行部数・配付方法等、具体内容を詳細に記載する。

# 令和3年度決算特別委員会の委員に選出されました。

令和4年9月定例会において、3年度決算特別委員会の一員として質疑を行いました。

この際取り上げた医療機関への支援は物価高騰対策一時支援金の給付として、土木事業の体兼型広報については津門川の地下貯留管整備事

業の見学会という形で、早速事業化されました。

今後も必要な政策を実現すべく地道に取り組んでいきます。

質疑の内容は兵庫県議会ホームページの議事録検索からご覧いただけます。



## 大前はるよの質問項目

### 財政状況

- 1 県営住宅使用料等にかかる債権管理について
  - (1) 収入未済額について
  - (2) 債権放棄について
- 2 ふるさと納税「ふるさとひょうご寄附金」について
- 3 不正軽油対策について
  - (1) 不正軽油の現状について
  - (2) 不正軽油対策について



### 保健医療部

- 1 新生児聴覚スクリーニングについて
- 2 医師の働き方改革を進めるための取り組みについて
  - (1) コメディカルへのタスクシフトについて
  - (2) 特定行為看護師の育成・確保について
- 3 医療機関への支援について



### 農林水産部

- 1 農村ボランティアについて
- 2 環境創造型農業について
  - (1) 有機農業の振興について
  - (2) コウノトリ育む農法について
- 3 県産県消の推進について
- 4 カメムシによる農業被害について



### 土木部

- 1 名神湾岸連絡線について
- 2 土木事業の進捗と体験型広報について
- 3 西宮市における排水機場の整備について
- 4 一般県道生瀬門戸荘線「宝生ヶ丘地区」の整備について
- 5 下水道改修などにかかる国庫支援の見直しについて

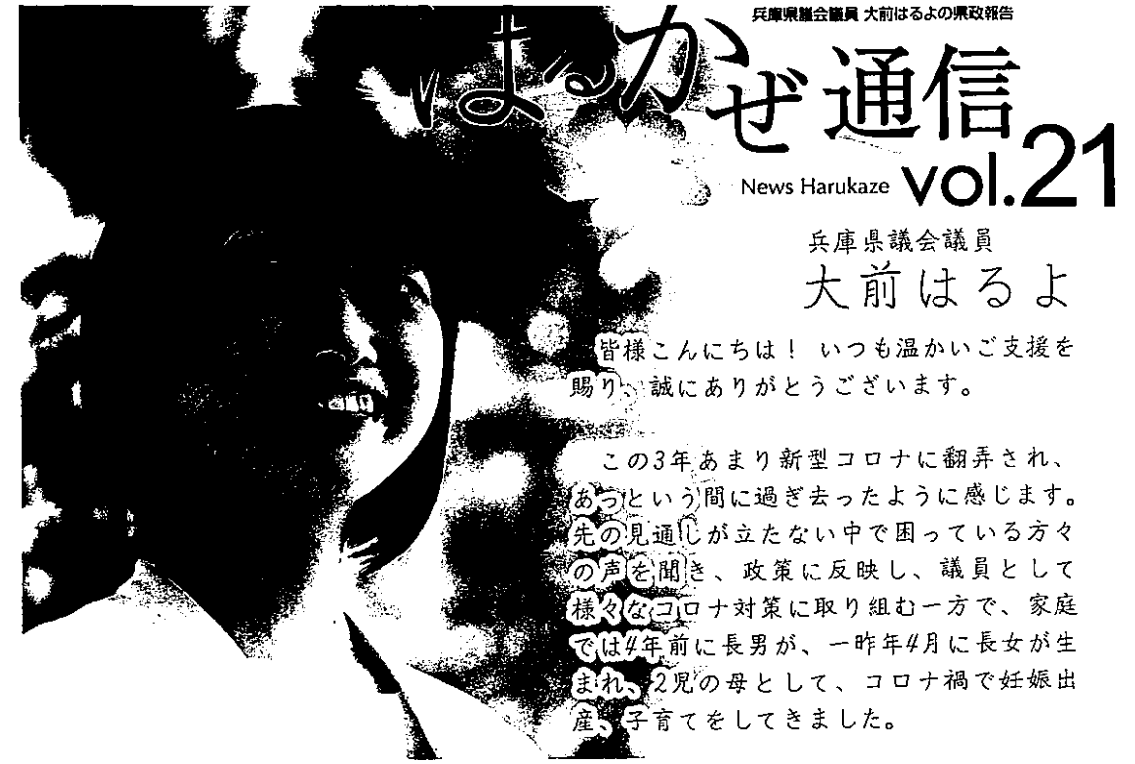
### 教育委員会

- 1 ふるさとひょうご寄附金の活用状況について
- 2 心のバリアフリー推進事業(副籍、居住地校交流)
- 3 不登校対策について
  - (1) 家庭へのフォローについて
  - (2) 進路指導について
- 4 未来の高校教育のあり方検討について



### 病院局

- 1 県立病院のコロナ対応への国の補償メニューと金額について
- 2 西宮総合医療センター(仮称)統合にかかる市・県の給与等の調整について
- 3 県立病院における医師の働き方改革について
  - (1) 研修医の長時間労働の解消に向けた取組について
  - (2) 他職種へのタスクシフトについて
- 4 県立病院の医師確保について



# はるかぜ通信

## News Harukaze vol.21

兵庫県議会議員  
大前はるよ

皆様こんにちは！ いつも温かいご支援を賜り、誠にありがとうございます。

この3年あまり新型コロナに翻弄され、あつという間に過ぎ去ったように感じます。先の見通しが立たない中で困っている方々の声を聞き、政策に反映し、議員として様々なコロナ対策に取り組む一方で、家庭では4年前に長男が、一昨年4月に長女が生まれ、2児の母として、コロナ禍で妊娠出産、子育てをさせていただきました。

新型コロナ対策という緊急的な課題と、子育てと、日々が目まぐるしく過ぎていく中で、従前の課題についても継続的に取り組んできました。大型の道路整備や災害対策、児童虐待対策の強化、犯罪被害者支援、地域に開かれた学校づくりなど数年間にわたって訴えてきた政策も事業化、あるいは条例化され、政策を実現できた手ごたえを感じています。一方で、人口減少に対応した社会づくりのような長期的な課題や、目下の原油高・物価高騰への対応など依然として課題は山積しています。

皆さんの声を聞きながら目の前の一つ一つの課題を解決し、次世代により良い社会を引き継いでいけるようにこれからも努めてまいりますので、今後ともご指導賜りますようによろしくお願い申し上げます。

昭和59年2月 西宮生まれ 兵庫県議会議員4期  
光明幼稚園/津門小学校/仁川学院中・高等学校/辻学園調理技術専門学校  
日本大学法学部卒業/有限会社五感GOKAN勤務/衆議院議員秘書

2022年度警察常任委員会/2014年度全国青年都道府県議会議員の会 会長  
兵庫県バドミントン協会 副会長/兵庫県セーリング連盟 理事/西宮市テニス協会 会長  
西宮市吟詠剣舞連盟 顧問/ボーイスカウト西宮第7団 相談役  
津門綾羽町・大筒町・今津山中町 各町会顧問/春風社協 顧問/私立幼稚園理事  
家族: 夫、長男(4歳)、長女(1歳) 趣味: 読書、詩吟、お菓子作り



Twitter Facebook Instagram icons and E-mail: omac.haruyote@gmail.com

## 児童虐待対策に必要な政策を

全国で児童相談所(児相)と自治体などの連携不足によって痛ましい事故が続いたことから、児相から県警への情報の全件共有を求めています。児相側の慎重な意見が根強く、まずは連携強化策として県警察職員が県下の児童相談所に配置されました(明石を除く)。児童相談所の数も明石、加東、尼崎と増やし、専門性の強化や人員増強なども進めています。児童虐待の相談対応件数は年々増加しているため、これらの対策とあわせて、リスクの高い家庭を把握し、必要な支援につなげるなど虐待を防ぐ取り組みを進めます。



## 被害者支援の充実を

これまでも犯罪被害者支援について、相談しやすい環境づくり、関係機関の連携強化などを求めてきました。令和4年度には県下全市町で条例が施行されましたが、内容にばらつきがあり、県として、犯罪被害者等支援に特化した条例を制定することとなりました。財政措置を講ずることや被害を受けた子供が教育を受ける権利を保障するなど踏み込んだ内容となっており、令和5年度中には総合的な窓口が設置される予定です。条例制定を受けた具体的な政策が有効なものとなるよう今後とも市町と連携して進めてまいります。



## 親なき後も安心できる障害者福祉を



医療の発達などによって、障害の程度に関わらず長生きできる時代となってきました。長寿そのものは喜ばしいことですが、加齢により認知機能や体力が低下することで、入所施設などで介護対応のための整備や増員が必要になるなど、課題が生じています。これらの課題を把握し、グループホームの整備を推進します。また、障害特性に合わせたインクルーシブ教育をすすめるとともに、親なき後も自立した暮らしができるように、民間企業での就労率の向上、職業観をはぐくむキャリア教育や職業訓練の受けられる環境を整備します。

## 経済活性化、暮らしやすさにつながる道路整備を



令和3年度、名神湾岸連絡線が国の直轄事業として新規事業化されました。整備に向けて目下の問題は西宮浜の企業移転先の確保です。現在は市が中心となり、市内臨海部をベストな選択肢として、県、国と協力しながら進めています。もう一つの重要な課題が財源の確保です。私も議員連盟の一員として、国に対して有料道路事業の早期導入、必要な予算の確保を強く働きかけていきます。そのほか、県が先行買収し協力している名塩道路や生瀬門戸荘線の早期整備など、経済と暮らしを支える道路整備を国、市と連携し確実に進めます。

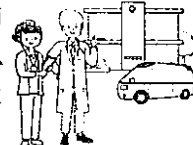
## 次世代により良い環境を

環境負荷の軽減や農産物の高付加価値化などの観点から、有機農業の推進に取り組んできましたが、県の姿勢はあまり積極的とは言えない状況でした。しかし、令和3年5月に国が「2050年までに有機農業の取組面積の割合を耕地面積の25%とする」目標を示したこともあり、令和4年度からは、兵庫県下の5市で有機農業の産地づくりに取り組むなど、目標に向けて進み始めています。環境学習の推進、フードロスの削減、水素ステーションの整備など、様々な角度から持続可能な環境保全活動に取り組めます。



## パンデミックの教訓を生かした地域の拠点病院整備を

西宮総合医療センター(仮称・市立中央病院と県立西宮病院の統合病院)は令和7年度完成予定でしたが、物価、建築資材の高騰、大型建設事業の集中などで入札不調になったため、建設にかかる費用を算定しなおし、令和8年度の完成を目指すこととなる見込みです。新しい統合病院は今後起こりうるパンデミックに対応できるよう1フロアを感染者専用で使用できる設計になっています。地域で求められている「日帰りで行われる全身麻酔の歯科治療」や、県立西宮病院で続けられてきた「がん患者さんへのアピアランスケア」など必要な機能整備と、早期の完成を目指し取り組んでまいります。

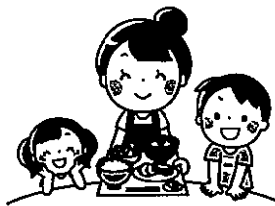


## 防災、減災のための政策、着実な前進を

津波・高潮対策において重要な新川排水機場及び東川排水機場は県内で最も古く、以前から早く更新するよう求めてきましたが、やっと統合、再整備に取り掛かり「令和8年度完成を目指す」と具体的な時期が示されました。豪雨時の浸水被害対策である津門川の地下貯留管整備も令和8年度末の完成を目指し進められていますが、この地下貯留管は将来的には大阪湾まで延伸し、全長3.8kmの地下河川として運用する計画となっています。地域の防災、減災に必要な対策を地域の理解を得ながら早く整備できるよう、これからも取り組んでまいります。

## 食育のさらなる推進を

兵庫県には農村集落が多くあり、その活性化のため、県では農村ボランティアの事務局機能を担っています。参加者にとっては食育の機会ともなるため、子育て世代に情報をもっと届くよう県に提案しています。私自身も母親になり、子供の食育の重要性を改めて感じる日々です。地産地消の推進や学校での食育活動も引き続き進めながら、家族で体験できるような生産者と消費者をつなぐ方法についても提案していきます。



## 県立高校の魅力づくりにつながる、地域に開かれた学校づくりを

コミュニティスクールの導入については、10年以上前から県で提言していたものの、なかなか広まりませんでした。ここ数年で全国的に増え、西宮市も令和5年度までに全市立学校(幼稚園を除く)への導入を目指しています。新しい教育指導要領の理念である「社会に開かれた教育課程」を実現するにはコミュニティスクールが必要とされており、当然県立学校も対象ですが、兵庫県では令和3年からやっと類似の取り組みを一部で始めたところ。地域の特色や伝統を生かした県立高校の魅力づくりなど、地域の声を聞きながら進めてまいります。